



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
【URL】 <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2014年2月3日

第65回さっぽろ雪まつり 大通7丁目「環境広場」オープニングセレモニー 実施

～当社のテーマは「環境」と「おもてなし」、環境を大切にするきっかけに～

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 代表取締役社長：矢吹 健次）は、2014年2月5日（水）～11日（火）に開催される「第65回 さっぽろ雪まつり」において、7丁目会場「東側」の『環境ひろば』にて、「コカ・コーラゼロ」のブースを設置いたします。

今年は「さっぽろ雪まつり」のテーマが「環境愛」ということもあり、当社も「環境」と「おもてなし」をテーマに様々な展示物・ステージイベントで会場を盛り上げます。

ブース内では飲み物の販売を行い、無料休憩所である温かいブース内にてほっと一息つくことができます。また、同会場には、高さ約4メートルの巨大ピークシフト自販機の模型を設置いたします。この模型は中に展示スペースを設け、当社の環境に関する取り組みや自動販売機の歴史などを紹介するものです。

さらに、さっぽろ雪まつり会場にある、真っ赤なコカコーラの自販機は、すべて、白くまが描かれた「ポーラーベア自販機」です。これは、“超省エネ型自動販売機”で、HOTを実施している冬場でも日中の消費電力を68%※も削減できる、まさに環境を考えた自動販売機です。

※詳細は「ご参考」をご覧ください。

2月5日（水）には、7丁目会場『環境ひろば』ステージにてオープニングセレモニーを実施いたします。是非、ご取材いただきたくお願いいたします。

コカ・コーラゼロ ブースイメージ



オープニングセレモニー概要

日 時	平成26年2月5日（水） 11：00～	
場 所	大通公園西7丁目東側会場 大雪像「♡すべてにLOVEを♡」ステージ	
出席者	札幌市 市長	上田 文雄
	北海道放送株式会社 代表取締役社長	渡辺 卓
	さっぽろ雪まつり実行委員会 会長	星野 尚夫
	札幌市大雪像制作団 隊長	押之見 栄治
	当社 代表取締役社長	矢吹 健次

【ご参考】

1. 「ピークシフト自販機」

「ピークシフト自販機」は、2012年に日本コカ・コーラ株式会社が富士電機株式会社と共同で開発した、日中冷却のための電力を使用しない、超省エネ型の自動販売機です。

コカ・コーラでは1995年から実施している、電力使用がピークとなる7月から9月までの午後1時から4時まで冷却を停止させる「ピークカット」や、2005年から進めている冷媒にフロンを使わないノンフロン自動販売機の導入など、自動販売機における環境対応にいち早く取り組んできました。東日本大震災後は、日中の電力使用の逼迫に対応するため、従来からのピークカットに加え、午前9時から午後8時まで輪番で冷却を止めてきました。出来るだけ多く冷たい製品をご提供しながら節電を行う持続的な対応として開発した「ピークシフト自販機」では、ピークシフトテクノロジーにより、冷却のための電力使用を、一般的に電力使用が「ピーク」となる日中から、比較的電力に余裕がある夜に「シフト」しています。

夜間に冷却し、日中は冷却を停止したままで最長 16 時間冷たい製品を販売でき、日中の消費電力を95%*削減できる「ピークシフト自販機」は、冷却運転のためのコンプレッサーを長時間停止させることから運転音が発生せず、病院やオフィスのように静けさが求められるロケーションの設置にも適しています。

*2010年夏季の日中最大使用電力との比較による



2. 「ピークシフトテクノロジー3つの工夫」

「ピークシフト自販機」では、以下の3つの工夫を施し、ピークシフトテクノロジーを実現させたことにより、補充した常温の製品を冷却するまでに掛かる時間が従来機より約25%も早くなり、冷たい製品をより早くご提供しやすくなっています。

1つ目の工夫は「全体冷却」、2つ目が「断熱効果向上」、3つ目が「気密性向上」です。従来の自動販売機では、消費電力抑制のため、販売状況に応じて収容製品の一部のみを冷却していたため、冷却を長時間停止すると庫内の温度が少しずつ上昇します。しかし、「ピークシフト自販機」では、比較的電力に余裕がある夜間に収容製品の全量を冷却し保冷機能を高めることで、長時間冷却を停止しても、製品の温度上昇を抑制します。また、従来のウレタン素材に替え、10倍の断熱性能を持つ真空断熱材をより多く採用することで、熱性能を高め外気温の影響を受けにくくしています。さらに、扉の気密性を高める改良を行い、冷気が逃げにくくする工夫を施しました。これらの取り組みにより、政府の節電要請に応えつつ、冷たい製品を提供することが可能になりました。

コカ・コーラシステムの積極的な節電への取り組みは、飲料業界においてリーダーシップを発揮するとともに、社会からも高く評価され、平成24年度省エネ大賞「省エネ事例部門 省エネルギーセンター会長賞」を受賞いたしました。

当社は「～北の大地とともに～」をスローガンに、地域との協働事業を通じて、持続可能で安全・安心な社会の実現を目指しております。これからも、安全で安心な地域づくりを応援する取り組み、北海道の豊かな自然と水を守る取り組みなどを、道産子企業として継続的に推進してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
広報・CSR推進部 藤井
TEL 011-888-2091 FAX 011-884-3832